

京機会ニュース

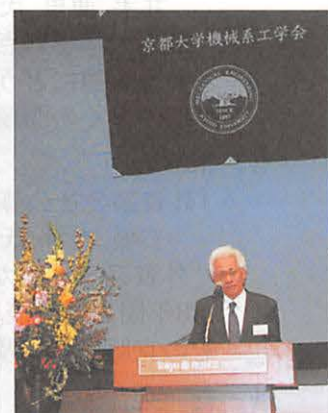
No. 12 平成15年(2003年) 3月10日

京都大学機械系工学会

事務局：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院工学研究科機械系工学専攻

TEL&FAX:075-753-5183、E-mail:keikikai@mech.kyoto-u.ac.jp

<http://www.hi-ho.ne.jp/dai2seiki/>



京機会旗と支部総会の風景

目次

平成15年度京機会春季大会・総会のご案内	2頁	サロン・ド・エクセレンス京機（関西）	9頁
九州の会からのお知らせ	3	平成15年発行名簿について	9
「学生と先輩との交流会」への参加のお誘い	3	京都大学機械系工学教室第二世紀記念事業会からのお知らせ	9
平成14年度秋季大会・総会のご報告	3	第5回リカレント教育のご報告	9
関西支部からのご報告とお知らせ	4	教官の異動	10
関東支部からのご報告	6	教室の最近の動き	10
中部支部からのご報告	7	会員のページ	11
中国・四国支部からのご報告	8		

平成15年度会費(年会費3000円)の納入をお願いします！

過年度会費の納入をお忘れの方もこの機会に納入いただきますように！

平成13～15年度分会費を完納されますと、今夏発行予定の会員名簿を無料でお送りします。

平成13年度以降の納入状況は同封の個人データ(会費欄)に記載しております。

平成15年度京機会春季大会・総会のご案内

標記の大会・総会を下記のとおり開催いたします。本年度も土曜日開催といたしました。よろしくご出席下さいますようご案内申し上げます。

日 時：平成15年4月19日（土）12：00～

会 場：京都大学大学院工学研究科機械系工学専攻

工学研究科物理系校舎（時計台の東方8階建て校舎）313大講義室ほか

行 事：

1. 学生と先輩との交流会 12：00～14：30

学生が企業でご活躍の先輩とお話できる機会をもてるよう、この会を準備します。

2. 講演会 15：00～15：55

「“国際融合”の現状といくつかの矛盾」

井手 亜里 氏（S52卒、京都大学 国際融合創造センター 創造部門 教授）

最近大学を拠点とした産学連携が話題になっています。実践のない大学教官が産学連携という課題にどういう形で挑戦していけるか？社会貢献、情報公開義務、知的財産保護・評価の多くの問題にどう取り組めるか？国内・外のいくつかの実例を紹介します。

3. 講演会 16：00～16：55

「外資系会社公募社長の企業変革体験談」

石坂 章 氏（S42卒、日本ジョンクレーン（株）代表取締役社長）

外資系メカニカル シール製造・販売会社の日本法人公募社長として企業変革に取り組んだ8年間の体験談。この体験を通じて得られた日本と欧米のビジネス カルチャーの違いとその克服、日本及び日本企業の問題点等についても考えるところを紹介する。

4. 総 会 17：00～17：45

(1) 平成14年度活動報告

(2) 会計報告、会計監査報告

(3) 支部報告（関西、関東、中部、中国・四国支部）

(4) 第二世紀事業報告

(5) 役員改選

(6) 新年度運営方針

懇親会： 18：00～20：00

会 場：京大生協吉田食堂

会 費：3,000円、学生1,000円（当日会場でお支払い下さい。）

○ご出欠のご回答を、4月9日（水）までに、同封のはがきでお寄せ下さい。

○評議員の方には、評議員会（13：30～14：45）についてもご出席願います。



平成14年度秋季大会・総会の風景

九州の会からのお知らせ

松久教授のご発案により平成14年11月23日(祝・土)に、KKRホテル博多に有志8名が集い九州地区の京機会活動の展開の可能性について語り合いました。改革の時代に対峙する京大OBを慮る松久教授の危機感に触発され、九州地区にも京機会ネットワークの遺伝子を埋め込む機運が熟しつつあるように感じました。

つきましては第1回開催を右記の通り企画致しますので、多数のご参加をお待ちしております。



九州地区の皆様には、同封の総会返信はがきの中の当該出欠欄に記入して頂くか、右記までご連絡を頂きますと幸いです。

第1回九州の会開催のご案内

日時: 平成15年5月17日(土) 12:30~

場所: ステーションホテル小倉

<http://www.kosta.co.jp/hotel/>

日本料理 祇園 TEL: 093-541-7111

会費: 8,000円(平成5年以前学部卒の会員)

6,000円(平成6年以降学部卒の会員)

連絡先は、中田昌宏(S58)まで。

「学生と先輩との交流会」への参加のお誘い

平成15年4月19日(土)の総会に併せて「学生と先輩との交流会」を催します。これは、各会社ごとのコーナーを設けて、学生の就職・将来に関して先輩と相談する企画です。参加を希望される場合には、4月1日(火)までに、事務局に連絡願います。

会場: 京都大学工学研究科物理系校舎

- ・各社から2名程度の卒業生を派遣いただき、在学生在に大学の機械系工学の先輩として、会社での仕事の内容・やり甲斐などをお話しいただく。
- ・大学の教官からは、大学院学生(M1とM2)と3、4年

生に、ぜひこの会に出席するように指導します。なお、他学年生も随意参加します。

- ・12:00~14:30 会社ごとのコーナーでの交流会、その後、講演会および総会と懇親会を行いますので、必ずご参加下さい。
- ・事務経費実費と致しまして各社様より参加者1名に付、5,000円の参加費のお支払いをお願いします。この参加費で当日の懇親会へは無料ご招待とさせていただきます。

なお、本交流会に関しましては、別途100社の人事課宛へもご案内をさせていただいております。

平成14年度秋季大会・総会のご報告

平成14年11月8日に(株)デンソー殿のお世話により、平成14年度京機会秋季大会がデンソー「Dスクエア」において開催された。出席106名。幹事会社から松本和男氏(デンソー、S41卒)の挨拶があり、引き続き、京機会総会に移った。永井京機会会長(S31)より本日の行事についてのお礼が(株)デンソー殿へ述べられた後、京機会活動・会計状況等についての報告が行われた。また、久保幹事(S41)から、募集中の京機会旗図案につき、公募提案が無かったため、本部で考えたデザイン案が示された。主として、京機会各種行事の壁看板代わりに使う旗のデザインと制作が提案通り了承された。この後、秋季大会の次第に戻った。

中部国際空港(株)社長の平野幸久氏にセントレア(中部国際空港)の開港に向けての講演をいただき、第一種空港として、完全民営化と総合サービス業をめざしている現状が紹介された。技術運営などについての質疑応答があった。

ついで、小南哲也氏(デンソーウエーブ、S55)により「生産ラインにおけるロボット」と題する講演が行われ、デンソーにおける生産ラインへのロボットの導入の歴史とその効果についての経験と評価が紹介さ

れた。

引き続き、3班に分かれて、デンソー安城工場のスタータ等の自動組み付けラインを見学し、いかに効率的に高性能モータが生産されてゆくかを目のあたりにした。

再び「Dスクエア」会場にもどって、懇親会を行い、旧交を温め合うと同時に、各種情報の交換が行われた。出席67名で盛況であった。最後に、来年度秋季大会の幹事会社をお願いしている(株)神戸製鋼所殿より坂戸瑞根氏(S32)が挨拶され、会を終了した。

(P.2写真参照)



関西支部からのご報告とお知らせ

平成14年度下期活動報告(前号での報告以降分)

■異業種交流会の開催

第12回：10月1日 於 神戸製鋼所 (参加人数 36名)

講演：

「高性能動力回収型圧縮機の開発」三宅俊也氏 (S62)

「デジタル制御磁気軸受け」佐成弘毅氏 (S62) ほか

工場見学：高砂製作所 鋳鍛鋼工場

懇親会

■産学交流会の開催

設計・製造・材料・機素・振動懇話会 (京機3交会)

会場：京都大学工学研究科物理系校舎

第12回：12月14日 (参加人数 42名他学生多数)

「ヘリコプタとその駆動装置」

川崎重工業 五井龍彦氏 (S57)

「古典機械技術に関する特許の一例と発明賞への訴えかけ」

京都大学 久保愛三氏 (S41)

懇親会

■京機・京都の会

第17回例会

日時：12月7日 (土) 会場：都ホテル

話題：「パズルを楽しむ」他

■京機九日の会

日時：10月9日 (土) 会場：大阪中央電気倶楽部

卓話：「高粘度液輸送・ベシモンポンプ」

山下幹夫氏 (S31)

参加者：22名

平成15年度支部総会・平成15年新年会の報告

平成14年4月の支部総会において、支部事業年度を平成14年度から12月末締めとすることと規約が改められたことを受けて、平成15年1月17日に支部総会を開催し、平成14年度の活動報告、

会計報告、平成15年度の役員改選及び活動計画の審議を行い決定致しました。紙面の都合上、平成14年度会計報告、活動報告、平成15年度新役員、活動計画等についてご報告・ご紹介致します。



(野田 新支部長の挨拶)

■平成15年度 関西支部役員(敬称略 *は新任)

支部長	野田 忠吉*	S33	住友精密工業社友
副支部長	藤縄 孝	S34	元川崎重工業
副支部長	名和 基之	S44	松下電器産業
副支部長	松木 健次*	S35	元シャープ
副支部長	鴻野 雄一郎*	S44	住友電気工業
副支部長	牧野 俊郎	S47	京都大学
監事	小浜 弘幸*	S32	小浜技術士事務所
事務局長	上原 一浩*	S53	神戸製鋼所
事務次長	秋山 雅義*	S47	住友金属工業

■評議員 (各幹事会社代表者、敬称略 *は新任)

大学代表	久保 愛三	S41	京都大学 (産学懇話会)
大学代表	小寺 秀俊	S55	京都大学 (異業種交流会)
各幹事会社	神田 剛	S44	神戸製鋼所
	黒田 浩一*	S55	住友金属工業
	西出 裕*	S58	住友電気工業
	岡本 雅昭	S47	川崎重工業
	谷垣 哲也	S56	島津製作所
	岡村 将光	S56	三菱電機
	島岡 清重	S55	三菱自動車工業
	三津田 恒夫	S46	大阪ガス
	松尾 宗雄	S46	三菱重工業
	久保田 修司*	S62	西日本旅客鉄道
	本地 真一郎	S45	松下電器産業
前支部長	坂戸 瑞根*	S32	コベルコ冷熱システム

■平成14年度関西支部会計報告

収 入		支 出	
費 目	金額(円)	費 目	金額(円)
H13年度繰越金	1,251,982	異業種交流会運営費	40,000
本部より交付金	533,000	産学交流会助成金	120,000
産学交流会助成金余剰金	31,372	運営会議費	39,737
受取利息	26	通信費	121,940
		印刷費、雑費	26,250
		本部への業務委託費(仮払)	50,000
		文具費(仮払)	1,000
		コピー代(仮払)	5,000
		次期繰越金	1,412,453
合 計	1,816,380	合 計	1,816,380

(注) 会計年度の変更に伴い、H14年度会計期間は4月1日から12月31日迄の9ヶ月。

■平成15年新年会(参加者 134名)

1月17日(金) 於 ホテルグランヴィア大阪

当番会社 神戸製鋼所

恒例の関西支部新年会が約130名の会員出席のもと、新しい京機会旗を掲げて盛大に開催されました。当番会社と支部長の挨拶、永井会長からの祝辞、鈴木教授からの祝辞・大学近況報告、参加者で最年長のお一人の仲本氏 (S10、91歳) のご発声による乾杯の後、会食・歓談。多彩な京大グッズが景品の福引大会、琵琶湖周航の歌の大合唱など楽しい一時を過ごしました。今回からは学生にも参加を呼びかけ2人の学生が参加してくれました。その1人修士1回生の金田君のご発声による万歳三唱



新年会の風景(仲本先輩のご発声により乾杯)

平成15年度活動計画

大学教官・学生の方々への各種行事への参加を呼びかけると共に企業側のメンバーの層の拡大を図っていきますので、皆様よろしくお願ひ致します。

■異業種交流会

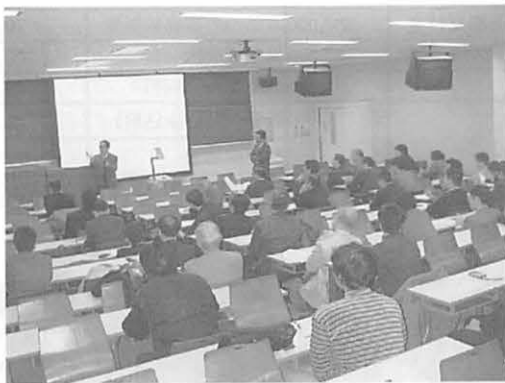
年4回程度、企業持ち回りで工場見学会を開催します。登録会員にはその都度、電子メール等により案内致しますが、未登録の方も京機会ホームページをご覧になって奮ってご参加下さい。



第12回交流会の風景（神戸製鋼所にて）

■産学懇話会

これまで、関西支部産学交流会の懇話会として行っておりました会合を、関西支部が京機会全体の容易に連絡のつく（電子メールアドレスを持つ方）全てに案内を出す産学懇話会として、より活発に活動が続けることになりました。面白い会合だと思しますので、興味のおありの方は是非ともご参加下さい。



第12回懇話会の風景（京都大学にて）

第13回産学懇話会開催のご案内

日時：平成15年4月5日（土） 13:30～

場所：京都大学物理系校舎 216室

演題：「太陽光発電システムの動向」

元シャープ 松木健次氏（S35）

「CFRPの構造材料への応用と

メゾ構造制御による高性能化」

京都大学 北條正樹氏（S54）

講演後、ビールパーティーを予定

■京機・京都の会

「京機・京都の会」は会員の親睦増進を目的として1998年に発足しました。例会を3、7、9、12月の第1土曜日に都ホテル（三条、蹴上げ）で開催します。昼食のあとスピーチを聴き、懇談をします。京大機械系専攻の近況報告もあります。お互いに同窓者として気心が通じやすいので、旧交を温め、また新しい交友をはじめることができます。話題は仕事、趣味、思い出などであり、生活の活性化、新しい趣味の発見にも役立ちます。最近2回の例会のスピーチ題目は「定年大工」、「パズルを楽しむ」でした。出席者は15～20名、例会参加費は5,000円です。

本会は登録制です。入会（登録）をご希望される方はハガキで「京機会事務局内、京都の会」宛てにお申込下さい。入会された方へは毎回の例会案内状をお送りします。

京都の会への入会は京都在住者に限らず、京機会々員であれば誰でもできます。殆どの会員は60才以上ですが、もちろん若い方々の参加も大歓迎です。多数の方々のご参加を歓迎します。

■京機九日会

本年度の九日会の開催予定を下記の通りお知らせいたします。（卓話については変更の可能性がります。）

開催場所：大阪中央電気倶楽部

（TEL：06-6346-5740）

大阪市北区堂島浜2丁目1-25

開催時刻：午前11時より午後2時まで

開催予定日と卓話内容：

4月9日（水）

「戦後10年の中国生活事情と最近の印象」

講演者 井上睦夫氏（S32）

6月9日（月）

「植物画と風景画およびそのホームページ」

講演者 池阪 忠氏（S32）

8月9日（土）

「海外トレッキング（山旅）の話」

講演者 青野敏幸氏（S32）

10月9日（木）

「粉体技術の世界」

講演者 小浜弘幸氏（S32）

☆10月以外は出欠のご連絡は不要ですので、ご自由に多くの方のご出席を期待しています。

10月は恒例によりシャブシャブによる懇親会を開催しますので、9月にあらためて開催案内と出欠お伺いを致します。

関東支部からのご報告

第3回支部総会・平成15年新年会の報告

平成15年2月1日(土)、東京プリンスホテルにおいて、約140名の会員の参加のもと、新しい京機会旗を掲げて第3回関東支部総会・新年会が開催された。京都大学からは鈴木教授、駒井教授を始めとして10人の先生方に出席を頂いた。

総会では、先ず小澤支部長から、「この2年間、会員の親睦・情報の交流の進展が図れた。」と、退任の意思表示があり「今後は、私立大学のOB会のように、大学の運営に関与する時代になるのでは。」と後任への期待があり、「関西支部に負けない支部活動の活性化を。」との挨拶があった。

次に、永井京機会会長、野田関西支部長から来賓挨拶を頂いた。

引き続き、志摩事務局長から平成14年活動報告、当番企業の交代、役員の変動、会計の報告があり、承認された。又、支部規約に基づき、満場一致で二宮支部長を選出した。新しい支部役員体制は右記の通り。

その後、京機会本部報告を鈴木教授から「Excellent University」を目指す京大に合った京機会活動をとの激励をいただいた。又、駒井教授から第二世紀記念事業報告があり、今回も関東支部のリカレント教育は大変熱心な雰囲気を受講だったとの所感が述べられた。

後半の講演会では、先ず今年退官予定の駒井教授が「京都大学大学院重点化と桂キャンパスにまつわる思い出」と題して、遠藤研究室配属からの研究生生活を振り返り、研究費との兼ね合い、外部評価等の視点からユニークな自己分析があった。桂キャンパスの土地選定の苦勞、一期工事完成時の感激等をスライドをまじえて生き生きと語られた。「人融知湧」をモットーに、21世紀の京大の先進的業績はここから生まれるだろうとの大きな期待を持てる話で締めくくられた。

次に日産自動車の湯川伸次郎氏(S51)が「フェアレディZの復活ストーリー」と題して、いったん打ち切ったZの再登場を、ゴーン改革、日産の再建と絡めながら、開発の総合プロデューサーの立場から、お客様に感動を与える商品造りの難しさと喜びを熱く語った。

新年会では、二宮新支部長が冒頭で「小澤前支部長の想いをしっかり受け止めたい」との就任挨拶があった。吉村副支部長の「更なる支部活動の活性化を」との挨拶に引き続き、最年長の森川龍一氏(京機会監事)の発声で乾杯し歓談に入った。今回初の大福引大会では、参加者の1割が当選で大いに沸き返った。特等『東京プリンスホテルのペアお食事券』は、三菱重工業の荒川善久氏(S49)が目出度くゲットし、喜びのインタビューを受けた。



最後に、出席者全員で「琵琶湖周航の歌」を合唱し、寺門副支部長の「益々関東支部の活動を活発にしよう。」との中締め挨拶で、盛会裡にお開きとなった。

平成15年度 関東支部役員(敬称略 *は新任)

支部長	二宮 敏*	バブコック日立
副支部長	寺門 良二	太平工業
副支部長	吉村 允孝	京都大学
監事	熊澤 正博	日立製作所
事務局長	志摩 寿一郎	日産自動車
事務局次長	江上 秀男*	富士写真フィルム

評議員(各幹事会社代表者、敬称略)

熊澤 正博:日立製作所	志摩寿一郎:日産自動車
藤山 一成:東芝	篠原喜代司:新日本製鐵
西野征規男:日本鋼管	今井 和雄:日本電信電話
宇都宮正時:石川島播磨重工業	
山田 茂樹:川崎製鉄	三澤 吉次:本田技研工業
三木 教司:住友重機械工業	
江上 秀男:富士写真フィルム	藤川 卓爾:三菱重工業

会計報告

平成14年度の会計報告は下記の通り。

収 入		支 出	
費 目	金額(円)	費 目	金額(円)
繰越金	196,619	会議費(準備会等)	42,110
第2回新年会参加会費	1,022,000	総会・新年会費	687,508
		講師・支部役員旅費	52,000
H14年度支部交付金	387,000	本部への業務委託費	70,000
異業種交流会参加費	102,000	異業種交流会費	102,418
預金利息	30	会議費(幹事会)	76,456
		雑費(写真・振込料)	31,688
		次期繰越金	645,469
合 計	1,707,649	合 計	1,707,649



新年会の風景

中部支部からのご報告

第2回支部総会・平成14年懇親会の報告

平成14年11月8日に、(株)デンソー「Dスクエア」にて平成14年度京機会中部支部総会&懇親会が開催されました。当日は京機会秋季大会と同時開催ということもあり106名の会員の方々に出席いただきました。

総会ではまず松本支部長(S41)より挨拶があり、その後、伊勢事務局長(S53)より平成13年度の支部活動報告、会計報告、平成14年度支部役員提案があり承認されました。

総会終了後、懇親会が行われました。秋季大会参加者も含め皆、学生時代に戻り話はずんでいました。

最後に全員で肩を組み、琵琶湖周航の歌を合唱！とても楽しいひとときを過ごせたと思います。

尚、支部役員は以下の通り。

平成14年度 中部支部役員(敬称略)

支部長	松本和男	デンソー
副支部長	松久 寛	京都大学
副支部長	加藤由人	トヨタ自動車
副支部長	鈴木 武	三菱自動車工業
監事	中川 哲	キャタラ
事務局長	伊勢清貴	トヨタ自動車

評議員(各幹事会社代表者、敬称略、*は新任)

鎌居健一郎 デンソー 佐々木一衛 豊田自動織機
高階 純* 三菱重工業 野村 真三 三菱自動車工業
倉脇 一郎* ヤマハ発動機 伴 鋼造 中部電力
平田 直人 東邦ガス



会計報告

収 入		支 出	
費 目	金額(円)	費 目	金額(円)
設立準備金繰越金	44,455		
本部より交付(H13,14)	200,000	会議費(幹事会等注)	25,740
設立総会参加会費	670,000	設立総会会場費	146,870
		懇親会食事代	643,996
預金利息	25	25次期繰越金	97,874
合 計	914,480	合 計	914,480

(注；幹事会14名参加)

総会、懇親会の風景



◎当日の様子はP.3秋季大会報告にも掲載されております。

ニュース広告の募集

◎京機会では、毎春秋発行の京機会ニュースへの広告を、募集いたします。

ニュースは卒業生、機械系関連教室の教職員に配付いたします。また、関連教室の各研究室宛へも配付し、大学院生ならびに学部生も読んでおります。(希望の学生には、個人配布も可。)

◎広告料は、右記の通りです。

◎お申込み・お問合せは、京機会事務局まで。

◎紙面の関係で、掲載サイズに限られる場合があります。

◎次号(No13) 広告の募集締切は、7月末日です。

広告料金

A4判 1頁大	100,000円
A4判1/2頁大	60,000円
A4判1/3頁大	40,000円
A4判1/4頁大	30,000円
A4判1/6頁大	20,000円

(カラーの場合は5割増)

中国・四国支部からのご報告

平成15年度支部総会の報告

平成15年2月21日、マツダ（株）（広島）において約40名の参加のもと、平成15年度中国・四国支部総会、および異業種交流会が開催された。京都大学からは井上、松久両教授、また、本部から永井会長、関西支部から野田支部長、大西氏にご出席いただいた。

総会では、川口支部長からH14年度の支部活動報告とH15年度の活動方針並びに運営会議から提出された議案の説明があり、満場一致で承認された。また、ご来賓の永井会長からもH14年度の京機会活動方針と実施事項についてのご報告があり、両者とも特に若手会員・学生との交流の重要性について言及された。承認された支部役員および主要な議案は以下の通りである。

平成15年度 中国・四国支部役員(敬称略*は新任)

支部長	川口 東白	宇部興産
副支部長	稲本 信秀	マツダ
副支部長	濱野 清士*	中国JRバス
副支部長	石川 浩	香川大学
副支部長	島 進	京都大学
監事	鷺尾 誠一	岡山大学
事務局長	田端 茂夫*	マツダ
事務局次長	新谷 誠*	三菱重工業

評議員

(各幹事会社・大学代表者、敬称略 *は新任)

河田耕一	高知工科大学	手島清美	元京都大学
坂口保彦*	JR岡山支社	宇野義幸	岡山大学
三原 豊	香川大学		
浅田博司	住友重機械エンジニアリングサービス		
石崎幸人	四国電力	吉里 勉*	JFEスチール
道中真典	中国電力	花崎 襄	川崎造船
後藤 宏	宇部興産機械	薦田哲男*	三井造船

会計報告 (平成14年12月31日現在)

収 入		支 出	
費 目	金額(円)	費 目	金額(円)
前期繰越金	84,697	総会・懇親会費用	
交付金(13年度分追加)	4,000	・送迎用バス代	52,500
交付金(14年度一時金)	70,000	・懇親会等支払い	210,116
14年度総会参加会費	228,000	故琵琶副支部長 生花代	15,750
運営会議個人負担金	8,000	故藤田評議委員 生花代	11,130
		運営会議費用	60,337
		次期繰越金	44,864
合 計	394,697	合 計	394,697

支部規約追加

支部規約に慶弔を追加。支部会員、本部会員の慶弔は原則として行わないこととした。

異業種交流会報告

総会に続いてデジタルエンジニアリングをテーマとした異業種交流会を行った。最初にユーモールド社の田窪氏より「アルミスクイズホイールの軽量化設計」の事例が紹介された。これはCAEの事例としてだけでなく、新技術でアルミホイール市場に参入した成功例としても大変興味深いものであった。

次に三井造船の榎本氏より「積層ゴム式免震コンテナクレーンの開発」の報告があった。これは大地震があっても荷役が可能なクレーン開発のCAE解析、模型による試験、実物による実証試験についてのレポートで、世の中への貢献が実感できるものであった。

最後にマツダの片村氏より、マツダデジタルイノベーションについての報告があった。これは、新車の企画、開発、生産準備、購買、生産までの全領域のデジタル革新についての報告で、CCDカメラ撮影から3Dデータを生成するリバースエンジニアリングや、CADデータから直接NC加工する技術など興味深い例が豊富であった。

この後、生産領域のデジタル化の成果を生かした最新鋭のエンジン工場を見学した。

懇親会はマツダ亭で開催され、稲本副支部長挨拶の後、和やかに歓談がなされた。



異業種交流会の風景



懇親会の風景

サロン・ド・エクセレンス京機(関西)

京機会関西支部では、会員が気楽に楽しみながら情報交換や人脈形成をはかる場をつくることになりました。幅広い見識を持って、国内外に影響力を行使しうる次世代人材の発掘と育成を図るのが趣旨です。月に一回集まり、技術のみならず、多様なジャンルにわたる幅広い見識の涵養をねらいとした会合を開きます。毎月第3金曜日に定例的に開き、話題提供を受け、食事をしながら懇談します。京機九日会のヤング版ともいえます。人数は毎回10名程度の参加を想定しています。

第1回は4/18(金)、18時より、ガーデンシティクラブ大阪(大阪市北区梅田2-5-25、ハービス大阪6階、06-6343-7770、gcco@her.hanshin.co.jp)で開催いたします。話題提供は特許に関するものを予定しています。ただし、第1回は会場の都合で先着20名までです。

参加ご希望の方は矢辺保行までご連絡願います。ご意見、提言などは、松久までご連絡願います。

なお、まず大阪で開きますが、東京でも計画中です。サロン・ド・エクセレンス京機(関西)

実行委員長：並木宏徳(S44)、同運営委員：名和基之(S44)、松久寛(S45)、矢辺保行(S57)

平成15年発行名簿について

「卒業生輩出100周年記念号」と題する名簿を平成12年に発行してから早や3年が経過し、本年7月を目途に、新しい名簿を発行することになりました。情報化時代の本格的到来の余波でしょうか、名簿掲載項目に関する皆様からのオプションも多様化しておりますが、前回と同様、事務局での電子化で版下を作成し、名簿発行コストの低減に努める所存です。

名簿の定価は9,000円ですが、平成13~15年度分会費完納の皆様のみ、無償で名簿をお送りします。前回のような割引販売はございません。定価でご購入の場合、代金と引換えでお送りいたします。名簿発行収支の改善のため、広告にも何とぞご協力の程お願い申し上げます。

広告料金	A4サイズ	50,000円
	A4ハーフサイズ	30,000円
	名刺広告	5,000円

前回は41社の広告と12名の名刺広告を掲載させていただきました。今回もよろしくお願い申し上げます。

広告の申し込みや、その他ご不明の点がございましたら事務局までお問合せ下さい。

名簿担当 熊本博光(S44)

京機会事務局 TEL & FAX : 075-753-5183、

E-mail : keikikai@mech.kyoto-u.ac.jp

京都大学機械系工学教室第二世紀記念事業会からのお知らせ

1. 記念事業会実行委員長を、本年3月退官の駒井謙治郎教授から牧野俊郎教授に交代しました。引き続き新委員長の下で事業を展開します。
2. 平成14年度記念事業会収支中間報告
平成15年2月14日現在の、事業残高は18,569,782円です。平成14年度支出は約370万円と見込んでいます。このままの規模の事業を今後も継続する予定ですが、その場合、事業は、今後5~6年間継続できます。さらなる事業展開について、検討を始めなければなりません。
3. 本年度事業について
・京機会情報ネットワークを運営しています。ご活用願います。

- ・学生賠償責任保険経費を負担しました。
 - ・平成15年2月1日に第5回リカレント講演会(下記)を開催しました。69名の参加がありました。リカレント講演会は、定着しつつあります。
 - ・「ものづくり講演会」の講演会経費の一部を負担しました。計12回の講演会を150名~170名の学生が受講し、意義ある講演会となりました。次年度にはインターンシップ経費からも経費の負担を願います。
 - ・博士後期課程見学・講演会を助成しました。
4. 記念事業品の頒布について
希望者には、京大機械系シンボルマーク入りのネクタイ2,000円(送料込)、記念誌3,000円(送料込)。

第5回リカレント教育のご報告

例年のように関東支部総会に併せて、リカレント教育講演会を、平成15年2月1日(土)13:30~、東京プリンスホテル3階の「福寿の間」「ハイビスカスの間」にて開催しました。2講座で総勢69名と多数の皆様にご参加いただきました。

- リカレント教育1：参加者44名
「コラボレーションに基づくモノづくりの革新」
京都大学精密工学専攻
教授 吉村允孝(S43)



- リカレント教育2：参加者25名
「高温強度論 - ガスタービンからLSIまで -」
京都大学機械物理工学専攻
教授 北村隆行(S52)



教官の異動

退官

鈴木健二郎教授：本年3月31日停年退官予定
井上紘一教授：本年3月31日停年退官予定
井上達雄教授：本年3月31日停年退官予定
駒井謙治郎教授：本年3月31日停年退官予定
中井幹夫助教授：本年3月31日停年退官予定
藤尾博重助教授：本年3月31日停年退官予定

就任

塩瀬隆之助手：平成12年に京都大学大学院精密工学専攻博士後期課程を退学後、神戸大学助手を経て平成14年10月より本学情報学研究科助手に異動。ATR知能ロボティクス研究所客員研究員を併任。生態心理学や認知科学からコミュニケーションロボット、ナレッジマネジメント、コラボレーションデザインに取り組んでいる。



教室の最近の動き

大学をめぐる社会の大きなうねりの中で、教室もそれに積極的に対応し、あらたな発展と飛躍を目指しています。以下に、いくつかの具体的な動きをご紹介します。

平成16年4月から国立大学が法人化される予定です。従来の「国立大学」としての安定した形態から自己管理・自己責任が問われる法人となります。「経営会議」が置かれ、学長も選挙で選ばれるのではなく、教官・事務官は国家公務員ではなくなり、従来の「定員」もなくなります。国からは現在の経常経費にほぼ対応する金額の「運営費交付金」が大学に対して交付されますが、それをどう配分するかは大学自身が決定することになります。外部資金の獲得も期待されています。大学が自己のあり方を自ら定め、その目標に向かって努力して6年後に評価を受ける、というサイクルが始まります。現在その「中期目標・中期計画」の策定中であり、その中に教室（専攻）の将来像も盛り込まれることとなります。

平成14年度から「21世紀COE (Center Of Excellence) プログラム」の制度が始まりました。これは特色ある専攻を選び、重点的に資金を配分するというものであり、14年度は化学・材料科学分野など5分野で開始されました。平成15年度には機械工学分野が該当し、教室としては機械系3専攻と航空宇宙工学専攻が一体として計画を取りまとめ、応募しています。現在、学内での選抜は通過し、大学から出てゆく予定です。選ばれるのは全国で3~4大学といううわさもあり、帰趨は予断を許さない状況です。

大学が「法人」として説明責任を問われる方向にあり、「大学評価・学位授与機構」が第三者評価を開始しました。また、大学設置基準で大学は「自己点検・評価」を毎年実施することが義務づけられています。このような流れから、京都大学は1994年に続き2000年に「自己点検・評価」を行い、以後、毎年さまざまな側面についてそれを行っています。工学研究科・工学部は1996年に引き続き2002年に「自己点検・評価」を行いました。この流れの中で、上に述べたCOE、さらには専攻の改組も視野に入れて、教室は史上初めての「外部評価」を行いました。平成14年夏に機械系3専攻と航空宇宙工学専攻が合同で「外部評価実行委員会」

を構成し、教官と大学院学生に対するアンケート調査を行って、おもにその集計結果をもとに「自己点検・評価報告書」を年末に完成しました。それを米国在住のお二人を含む7人の外部評価委員にお送りして、1月13日に外部評価委員会を開催しました。評価委員からは研究面については非常に高い評価を受けましたが、大学院教育の面ではかなりきびしいご意見をいただきました。現在、「外部評価報告書」としてまとめている段階です。学部では「機械システム学コース」を含む「物理工学科」でほぼ同主旨の「外部評価」を実施中です。

このように、われわれは現在「自己の存在理念」、「自己管理」、「自己責任」、「自己評価」、「自己改革」、「説明責任」、「外部評価」といったキーワードに象徴される「ながれ」の中にある、という一昔前は考えられなかった状況にあることが理解いただけることと思います。また、これらとは別に、機械系の桂キャンパスへの移転も平成18年度に控えており、その準備が既に始まっています。我々はこのながれを積極的に受け止め、よりよい方向に向かおうと努力しておりますが、卒業生各位のご理解とますますのご支援をお願いいたします。



外部評価委員会の風景

会員のページ

第14回機河会(河本研究室同窓会)開催のご案内

下記要領にて開催しますので、ご参集下さい。

日時：平成15年8月23日(土) 12時30分より受付開始
13時より16時まで 立食パーティー

場所：京大会館 SR室 京都市左京区吉田河原町15-9
Tel：075-751-8311

幹事：龍野憲三(S40)

伝熱工学研究室OB会(サヴァサヴァ会)のご案内

一鈴木健二郎先生ご退官記念一

鈴木健二郎先生がこの春ご退官になられます。そこで、ご退官記念のサヴァサヴァ会を5月17日(土)に開催いたします。詳細は後日郵便にてお知らせします。

事務担当：岩井 Tel:075-753-5251

E-mail：iwai@mech.kyoto-u.ac.jp

機械材料設計学研究室同窓会のお知らせ

一駒井謙治郎先生ご退官記念一

駒井謙治郎先生が今春ご退官されます。つきましては、研究室主催の退官記念講演会、駒井謙治郎先生最終講義、晩餐会を開催します。

日時：平成15年4月27日(日)

場所：ウェスティン都ホテル京都

問合せ先：箕島 Tel：075-753-5254、075-753-5209

故斎藤潔君遺児育英基金のお知らせとご賛同へのお礼

昭和61年卒の斎藤潔君は、去る平成14年9月5日に39歳の若さで逝去されました。ご冥福をお祈りするとともに、長男(5歳)、次男(1歳)との早過ぎる別れの無念とご遺族の今後のご苦勞を鑑み、振動工学研究室と昭和57年入学の同窓生にて遺児育英基金(郵便振替、口座番号：00900-1-184666、口座名称：故斎藤潔君遺児育英基金、現在も振込みできます)を募りました。平成15年2月末で70名から120万円超のご賛同を頂いております。発起人一同、厚くお礼申し上げます。

(文責、問合せ先：基金事務担当 蓮尾昌裕(S61))

「九月会」卒業60周年記念クラス会報告

第一回の半年繰り上げ卒業生として、昭和17年9月に卒業した我々は、去る9月26日、京都において、卒業60周年記念クラス会(第12回目の「九月会」)を開きました。齢80数年にして多少足腰の弱まりは見えますが、未だ意気軒昂で、これから先は毎年秋に1回、東京と京都で交互に、この会を続けることになりました。

(世話人：河野・小林・渡辺、P.13写真参照)

写真説明：後列左より 河野、渡辺、松宮、西本、今井、中列左より 楠瀬、小林、関、松岡、杉生、前列左より 池田、板橋、紀、藤沢、新井、上野、青井

京機23年会平成14年度同窓会報告

開催日：平成14年11月14日(木) 12時~15時

会場：京都センチュリーホテル(弥生の間)

参加者：江本隆一、遠藤浩司、岡崎外雄、尾崎博敏、京谷好泰、口野弘幸、高橋 徹、田中吉之助、津垣宣教、中塚琢三、中村裕一、西岡邦夫、西岡美福、平井晴美、松井宏雄、岐美 格、吉岡 明(以上17名)

フランス料理を味わいながら、例年通り各人より近況報告があった。喜寿を過ぎ、あるいは近く迎える年令になり、家族を含め健康に関連した話題が多くなった。頭のボケるのは困るが、それ以上の病気は、罹れば諦めるので検診は受けないなど、余生の送り方も各人各様。趣味も多様だが、老人ホーム運営やお寺さんなど、現役時代からは想像出来ない話も出、飲みほうだいのアルコールの量は非常に落ちたと思うが、楽しいひとときを過ごした。最後に京都大学学歌を全員で斉唱し閉会した。

次回は平成15年11月11日(火)同じ場所で実施の予定。来年は20人を超えればと期待しています。

(世話役：岐美格・西岡邦夫、西岡記 P.13写真参照)

五十年会(昭和25年卒)2002年秋季例会報告

平成14年10月25日、大阪倶楽部で開催し、11名が出席。今回の卓話は、長尾より「在阪の経済団体により設立された大阪高等技術研修所」を紹介した。産業界の技術者育成の要請に応え設立された当研修所(1959年~2000年)は、企業の中堅技術者となる工高卒業生に対し、大学卒程度の技術知識の取得を目指し、1年間の夜間教育であったが、産学協同体制のもとに「財団法人」で運営され、従って権威ある講師の招聘、カリキュラムの決定や改変、学料や講座の新設等弾力的且つ実効的に行えた。その概要、特長等につき説明した。

昼食後、各自近況を語り合い歓談。和やかなひとときであった。次回は、平成15年5月9日、大阪倶楽部で開催の予定。

(幹事：野木圭三・長尾剛一、長尾記 P.13写真参照)

洛悠会(昭和27年卒)卒業50周年記念総会報告

平成14年10月25日(金)卒業50周年を記念して懐かしの京都で総会を開きました。出席者22名でした。

11時より松久寛教授のご案内で①授業中の教室；②製図室；③工作室；④実験室と駆足で見学、在校当時とはがらりと変った佇まいに新しい息吹を感じました。次いで、新設の京大総合博物館を見学しましたが、時間の関係で殆ど素通り程度になってしまいました。

13時に祇園の「左阿彌」にて卒業50周年記念総会を開催、京懐石を味わいながら久闊を叙し、楽しいひとときを過しました。残念だったのは我々の洛悠総会にはいつも出席して下さっていた奥島先生がこの春にご逝去になり、ご一緒出来なかったことです。謹んでご冥福をお祈り致します。

16時 名残なきない集いでしたが、次の総会に又元気で再会することを期待して散会しました。

(小林富美彌記 P.13写真参照)

海底会(昭和28年卒・旧制)卒業50周年総会報告

旧制の最後ということで名付けた海底会の卒業50周年総会を、前日の予報に反した秋晴れの下、平成14年11月22日(金)の昼間に開催した。43名のメンバーが現在29名(内2名外国生活)で、17名とご夫人2名計19名が参集出来た。

第一部として、教室の見学をお願いした所、心よく引受けていただいた。11時より久保教授には貴重な時間をいただき、教室の現況のお話と懇切な案内をいただき、3研究室・工作工場・製図室等の見学を行った。高層ビルディングに建替った中で、コンピューターを駆使しての物性研究の実際を見て、昔タイガー計算機でガチャガチャやっていたこととは、本当に隔世の感であることを体感した。事務局の段様には、大変お世話になりました。厚くお礼申し上げます。

今出川烏丸より地下鉄で京都センチュリーホテルに向い、2時前から5年振りの懇親会にうつった。健康に留意してか、食も酒量も控え目になっているが、諸兄より近況を語り合い、盛り上がった一時を過ぎた。3年後の再会を約して夕方に解散した。

(幹事：乾・武林、乾記 P.13写真参照)

泰山会(昭和31年卒業同窓会)報告

平成14年度の泰山会は、会員各位のご要望により初めて中部圏での開催となった。9月26日午後の部は愛知県北端の地犬山に至る木曾川沿いの国宝犬山城や国宝茶室如庵が在る有楽苑を鑑賞、その後モンキーパークで世界各地の猿類を見学、初秋のひとときを満喫した。その夜サンパーク犬山で懇親会。関西以西、関東、中部各地区から総勢18名が参集し、旧交を暖めた。恒例の各人の近況報告では、夫々の専門分野や最近の研究成果或いはボランティアや悠悠自適の話で持ち時間オーバー続出、限られた宴会時間を超過してしまった。その後ビールを飲みながらロビーや各部屋で夜遅くまで歓談が続いた。

翌27日は、有志によるゴルフコンペを犬山カンツリー倶楽部で実施。時折薄日の差す曇り空の下で快適なゴルフを楽しんだ。プレー後ささやかなパーティーを開き歓談、極めて健康な一日であった。

(幹事：梅谷陽二・山本新市、山本記、P.14写真参照)

銀友会(昭和36年卒)・東京同窓会報告

恒例になった東京地区・銀友会を11月8日に開き、関西から参加の桑田宏策君も加え10名が集まりました。

ちょうど名古屋で開催された京機会と重なり、内心忸怩たるものがありました。こちらは1997年以来11月第2金曜日と決めているからと、強行しました。

最初は年令相応に、それぞれの健康状態の披露から始まりましたが、その後は各人の多様な現状を反映して、話は開発途上国でのボランティア活動、海外での技術支援、現代の学生気質、原子力発電所の安全

レベル、人材派遣業の課題などなどに及び、きわめて高尚なパネル・ディスカッションになった嫌いがありました。

毎年開催日を決めてありますから、来年以降の参加をお待ちします。

(幹事：山本 明記 P.14写真参照)

昭和58年卒業同窓会報告

2002年11月23日、大阪駅のグランヴィアホテルで同窓会を開催しました。遠くは栃木県、茨城県からの出席者もあり、合計35名(+1名の子供)のオジさん達の集まりとなりました。当日のリラックスした様子を報告いたします(山内君提供)。同窓会での状況と皆さんの近況は、<http://force.energy.kyoto-u.ac.jp/~imatani/doso.html>でも公開しています。

(文責：今谷、P.14写真参照)

花房研究室同窓会報告

毎年開催している花房研究室同窓会を、2002年も11月23日、京都センチュリーホテルにて開催いたしました。同窓会では「ハイテク懇話会」と題する同窓生の研究発表の場をもうけておりますが、今回もお二方から空気圧ロボットと光ディスクの製造装置に関する興味深いご講演をいただきました。その後、宴会に移り、花房先生を始めとする参加者が互いの近況を報告したりで話が進み時間を超過するほどでした。遠方の方、毎年参加される方、お久しぶりに参加された方等、いろいろですが今回は先生を含め23名の御参加をいただきました。2003年も11月23日(土)、同じ会場で開催しますのでふるってご参加下さい。

(市原順一(S48修士)記 P.14写真参照)

京機会関東支部S42、S43年合同ゴルフ大会

京機会関東支部では、平成14年10月6日(日)千葉県市原市のかずさC.C.にてS42、S43年卒業者の合同ゴルフ大会を開催した。

熊澤正博監事(S43 日立製作所)、藤川卓爾前事務局長(S42 三菱重工業)をはじめS42年卒業者5名、S43年卒業者2名の計2組7名の参加を得て、好天に恵まれ楽しい一日を過ごすことができた。

成績は林正広氏(S42 日立メディアエレクトロニクス)が、グロス97、ネット74.2(新ペリア方式)にて優勝し、準優勝は前野幹彦氏(S42 沖電気工業)、第三位は熊澤正博監事であった。

一昨年12月の関東支部幹事会ゴルフ大会、昨年3月の関東支部全体ゴルフ大会について3回目のゴルフ大会であり、小人数であったがプレー、懇親会とも久々の再会で盛上った。

関東支部では、今後ともこのような行事を継続して行くことにより支部活動の活性化を図る所存である。

(藤川卓爾(S42)記 P.14写真参照)



「九月会」卒業60周年記念クラス会



京機23年会平成14年度同窓会



五十年会(S25卒)2002年秋季例会



洛悠会(昭和27年卒)卒業50周年記念総会



海底会(昭和28年卒・旧制)卒業50周年総会



泰山会(昭和31年卒業同窓会)



銀友会(昭和36年卒)・東京同窓会



昭和58年卒業同窓会



花房研究室同窓会

投稿記事量についてのお願い
 会員のページ掲載紙面に限りがありますので、記事原稿は、字数550字(約1/4ページ)以内でお願いさせていただきます。写真掲載希望の場合は、300字以内でお願いします。(写真はデジカメ映像も可。写真は、編集後返却いたします。)
 なお、次号(No.13)の原稿締め切りは7月末日です。



京機会関東支部S42、S43年合同ゴルフ大会

～ 最近の教室風景 ～



留学生パーティー(玄関前)



ものづくり講演会(講義室)



先輩との座談会(京機会事務局)